

青森県報

号外第五十一号

平成二十八年
五月十三日
(金曜日)

目次

人事委員会

平成二十八年度青森県職員採用試験(大学卒業程度) 公告(職 員 誌) … 1
平成二十八年度青森県職員採用試験(社会人枠・大学卒業程度) 公告 … (回) … 五

人事委員会

平成28年度青森県職員採用試験(大学卒業程度) 公告

平成28年度青森県職員採用試験(大学卒業程度)を次のとおり実施するので、人事委員会規則6 - 15(職員の任用に関する規則)第10条の規定により公告する。

平成28年5月13日

青森県人事委員会委員長 寺 尾 進

1 試験の種類及び程度

(1) 種類 職員採用試験(大学卒業程度)

(2) 程度 大学卒業程度

2 試験職種、採用予定人員及び職務の内容

(1) 試験職種及び採用予定人員

試 験 職 種	採用予定人員	試 験 職 種	採用予定人員

行 政	68人程度	農 学	7人程度
警 察 行 政	3人程度	畜 産	4人程度
化 学	1人程度	林 業	5人程度
薬 学	11人程度	水 産	2人程度
心 理	1人程度	総 合 土 木	30人程度
福 祉 社	7人程度	建 築	6人程度
保 健 師	6人程度		

注1 同時に2以上の試験職種に申し込むことはできない。

2 申込受付期間終了後の試験職種や試験地の変更は認めない。

(2) 職務の内容

「行政」については、知事部局(本庁・出先機関)、病院局又は教育委員会(本庁・出先機関(県立学校を含む。))において一般行政事務に従事する。

「警察行政」については、警察本部又は警察署において警察行政事務に従事する。

「薬学」については、知事部局(本庁・出先機関)又は病院局において専門的技術的業務に従事する。

その他の職種については、知事部局(本庁・出先機関)において専門的技術的業務に従事する。

3 受験資格

(1) 次のいずれかに該当する者で、活字印刷文による出題に対応できる者
昭和62年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者(保健師にあっては、昭和62年4月2日以降に生まれた者)

平成7年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除く。以下「大学」という。)を卒業した者又は平成29年3月31日までに大学を卒業する見込みの者(人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。)

なお、又は に該当する者のうち、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合、それぞれの要件を満たす必要がある。

ア 薬学 薬剤師の免許を有すること又は平成29年6月30日までに取得する見込みであること。

イ 心理 大学において心理学を専修する学科若しくはこれに相当する課程を修めて卒業し、又は平成29年3月31日までに卒業する見込みであること。

「心理学を専修する学科若しくはこれに相当する課程」とは「心理」を冠した学科又は課程のほか、次の科目を履修している場合を指す。

【必須】

- ・心理学概論（心理学）
- ・心理学演習又は心理学実習）
- ウ 福祉 社会福祉法第19条の社会福祉主事の任用資格若しくは児童福祉法第13条第2項各号の児童福祉司の任用資格を有すること又は平成29年3月31日までに任用資格を有する見込みであること。

エ 保健師 保健師の免許を有すること又は平成29年6月30日までに取得する見込みであること。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できない。

- ア 日本の国籍を有しない者（保健師を除く。）
 - イ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者
 - ロ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
 - リ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ル 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - レ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加わった者
 - ロ 現に青森県職員（臨時又は非常勤職員を除く。）である者
- ただし、採用時と異なる種類等の試験を受験する者は、受験可能な場合もあるため、受付期間内に人事委員会へ問い合わせること。

4 試験の日時、場所及び合格発表

試験	試験日		合格発表	発表方法
	場	所		
試験 (集合時刻)	試験地	試験会場	発表日	発表方法

第1次試験	青森市		「薬学」 「保健師」 以外 7月6日(※) (予定)	合格者に関する 面での通知する ほか、合格番号を の受験番号及び 青森県内の各 市町村に告示す る。また、青森 県内の採用案 内ページ上に受 験合格番号を掲 示する。 (http://www.p ref.aomori.lg.j p/soshiki/j-kan ri/saiyou.html)
	青森立青森高等学校	東京都		
6月26日(日) (午前8時 55分)	明治大学駿河台 キャンパス(13階)	「薬学」 「保健師」 (予定)		
第2次試験	7月下旬	青森市	8月下旬	

注 災害等により試験の延期や開始時刻の繰り下げ等を実施する場合は、青森県職員採用案内ホームページへの掲載等により知らせる。

5 試験の種目及び内容

試験	種目	内容	解答は、 マークシ ート方式に よる。
第1次試験	教養試験 「薬学」 「保健師」 を除く)	公務員として必要な一般的知識及び能力について、問題が下記「12 試験の出題分野」の中から出題する。(30題、2時間)	マークシ ート方式に よる。
	「薬学」 「保健師」 以外	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、論述式による筆記試験を行う。なお、問題は下記「12 試験の出題分野」の中から出題する。(6題、1時間30分)	マークシ ート方式に よる。
専門試験	「薬学」 「保健師」 以外	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、択一式による筆記試験を行う。なお、問題は下記「12 試験の出題分野」の中から出題する。(1時間30分)	マークシ ート方式に よる。
適性検査		「行政」「警察行政」以外の職種：40題、2時間	公務員としての適性について、質問紙法による検査を行う。

第2次試験	論文試験	一般的課題により職務の遂行に必要な識見、判断力、思考力等について記述試験を行う。(1,200字以内、1時間30分) (内容(論理性・思考力)、表現・国語力等を評価)
	適性検査	公務員としての適性について、作業検査法による検査を行う。
面接試験	人物について、グループワーク及び個別面接により試験を行う。 (思考力・創造力・協調性・社会性・積極性・堅実性・企画・立案力、課題認識・解決力等を評価)	

注 第1次試験の適性検査の結果は、第1次試験合格者のみ使用する。

6 配点の基準等

(「行政」、「警察行政」)

第1次試験	第2次試験		合計
	第1次試験	第2次試験	
教養試験	専門試験	論文試験	合計
30	30	60	
		面接試験	合計
		グループワーク	
		個別面接	150
		個別面接	210
		合計	270

(「薬学」、「保健師」)

第1次試験	第2次試験		合計
	第1次試験	第2次試験	
専門試験	論文試験	面接試験	合計
70	70	60	
		グループワーク	150
		個別面接	
		個別面接	210
		合計	280

(上記以外の職種)

第1次試験	第2次試験	合計

教養試験	専門試験	論文試験	面接試験	合計
30	40	60	150	210
			個別面接	280
			個別面接	
			合計	

7 合格者の決定方法

(1) 第1次試験

合格者は、各試験種目の合計得点の高い順に決定する。ただし、第1次試験の各試験種目の得点が合格基準に達しない場合には、原則として不合格となる。

(2) 第2次試験

最終合格者は、第2次試験の各試験種目の合格基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。

8 受験の手続及び受付期間

(1) 試験案内(受験申込書)の入手方法

配布場所 で入手する 場合	青森県人事委員会事務局、県庁正面受付、県庁北棟受付、県内各地域民局地域連携部(県内各舎)、正面前台、西北地域 民局地域農林水産部(總ヶ沢庁舎)、青森県東京事務所、本県 の各県外情報センター及び県内各警察署で入手できる。
郵送で請 求する場合	封筒の表に「大卒試験案内請求」と朱書きし、140円切手を貼つた宛先明記の返信用封筒(角形2号)を同封の上、青森県人事委員会事務局に請求すること。
ダウン ロードす る場合	青森県職員採用案内のホームページからダウンロードができる。

(2) 受験申込方法及び受付期間

持参又は郵送により申し込む場合

受験申込 方法	直接持参 する場合	受験申込書には、必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には住所・氏名を明記の上、これらを青森県人事委員会事務局に提出すること。
	郵送する 場合	封筒の表に「大卒試験申込」と朱書きし、直接持参する場合と同様に作成した受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で青森県人事委員会事務局に郵送すること。

受付期間	5月13日(金)から6月3日(金)まで。ただし、土曜日及び日曜日は受け付けられない。 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする。 郵送の場合は、6月3日(金)までの消印のあるもの限り受け付ける。
受験票の交付	受験票は、6月10日(金)に発送する。 なお、6月17日(金)までに届かない場合は、速やかに青森県人事委員会事務局まで連絡すること。

インターネットにより申し込みの場合

受験申込方法	青森県職員採用案内のホームページを経由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力すること。 なお、具体的な手続き方法については、青森県職員採用案内のホームページで確認すること。
受付期間	5月13日(金)午前8時30分から5月27日(金)午後5時15分までの間に「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。
受験票等の交付	6月10日(金)に青森県職員採用案内のホームページに「受験番号一覧表」、「受験票」及び「写真票」を掲載するので、「第1次試験前日」までにこれらを確認し、所定の方法により、「受験票」及び「写真票」を作成すること。

注 身体に障害がある方で、試験当日に車いすを使用するなど、受験する上で要望がある方は、申込時に青森県人事委員会事務局に連絡すること。

9 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

- (1) 採用候補者名簿の作成
この試験の最終合格者は、青森県人事委員会が「試験職種ごと」に作成する採用候補者名簿に登録される。
- (2) 採用の方法
採用者は、青森県知事等各任命権者からの請求に応じて提示される名簿の中から決定される。

採用の時期は平成29年4月1日以降となる。

なお、薬剤師又は保健師の免許を取得見込みである者は、平成29年6月30日までに免許を取得できなければ採用されない。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として名簿が確定した日から1年間である。

10 試験結果の開示

この採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。

開示を希望する場合、受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類(運転免許証、学生証、旅券等)を持参の上、青森県人事委員会事務局へ直接請求すること。

受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は、受け付けない。

なお、第2次試験受験者のうち、開示を希望し、事前に返信用封筒を提出した者には、結果を郵送する。

開示請求できる者	開 示 内 容	開 示 期 間	開 示 場 所
第1次試験不合格者	第1次試験の試験種目別 得点、総合得点及び順位	第1次試験合格発表の日から1月間	青森県人事委員会事務局
第2次試験受験者	第1次試験の試験種目別 得点、総合得点及び順位、 第2次試験の試験種目別 得点並びに最終総合得点 及び最終順位	最終合格発表の日から1月間	

11 初任給その他の給与

初任給は、平成28年4月採用の大学新卒者の場合で176,700円程度、薬学は205,300円程度、保健師は206,300円程度であり、6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。

注 薬学、保健師は、県立病院、各地域県民局地域健康福祉部保健総室等で専門業務に従事する場合のもので、職務の内容によって初任給は上記と異なる場合がある。

12 試験の出題分野

種目	試験職種	出 題 分 野
教養試験	「薬学」、「保健師」以外の職種	社会科学、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等

平成28年5月13日

青森県人事委員会委員長 寺 尾 進

行政 試験時に、選択 又は選択 のいずれかを選択し回答。
 【選択】憲法、財政学、国際関係、経済事情、行政法、民法等
 【選択】憲法、財政学、国際関係、経済事情、経済学、経済学原論等

化学 数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・有機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学等

薬学 物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度・倫理、実務等

心理 一般心理学(心理学史、発達心理学、社会心理学を含む)、応用心理学(教育心理学・産業心理学・臨床心理学)、調査・研究法、統計学等

福祉 社会福祉概論(社会保障を含む。)、社会学概論、心理学概論(社会心理学を含む。)、社会調査、憲法、社会政策等

専門試験 公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論等

保健師 栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壤肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般等

農学 家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理學、畜産物利用学、畜産経営一般等

畜産 森林政策・森林経営学、造林学(森林生態学、森林保護学を含む。)、林業工学、林産一般、砂防工学等

林業 水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学等

水産 数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物等

総合土木 数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等



平成28年度青森県職員採用試験 (社会人枠・大学卒業程度) 公告

平成28年度青森県職員採用試験 (社会人枠・大学卒業程度) を次のとおり実施するので、人事委員会規則 6 - 15 (職員の任用に関する規則) 第10条の規定により公告する。

- 1 試験の種類及び程度
 - (1) 種類 職員採用試験 (社会人枠・大学卒業程度)
 - (2) 程度 大学卒業程度
- 2 試験職種、採用予定人員及び職務の内容
 - (1) 試験職種及び採用予定人員

試験職種	採用予定人員	試験職種	採用予定人員
行政	5人程度	畜産	1人程度
薬学	1人程度	総合土木	5人程度
福祉	3人程度	建築	1人程度
農学	1人程度	電気	1人程度

注 1 同時に2以上の試験職種に申し込むことはできない。

2 申込受付期間終了後の試験職種や試験地の変更は認めない。

(2) 職務の内容

「行政」については、知事部局 (本庁・出先機関) において一般行政事務に従事する。

その他の職種については、知事部局 (本庁・出先機関) において専門的技術的業務に従事する。

3 受験資格

- (1) 次に該当する者で、活字印刷文による出題に対応できる者
 昭和57年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた者
 なお、これらの者のうち、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合、それぞれ要件を満たす必要がある。

- ア 薬学 薬剤師の免許を有すること。
- イ 福祉 社会福祉法第19条の社会福祉主事の任用資格又は児童福祉法第13

第2項各号の児童福祉司の任用資格を有すること。

ウ 建築 一般建築士の免許を有すること。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できない。

日本の国籍を有しない者

地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者

ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

現に青森県職員（臨時又は非常勤職員を除く。）である者

4 試験の日時、場所及び合格発表

試験	試験日 (集合時刻)	場 所		合格 発表 日	合格 発表 方法
		試験地	試験会場		
第1次 試験	6月26日(日) (午前8時55分)	青森市	青森県自治研修所	7月19日(火) (予定)	合格者に関する書面を、試験合格者及び青森県庁及び青森県内各地方自治体の掲示する。また、採用案内のポスターにも合格者を掲示する。 (http://www.p-ref.aomori.lg.jp/soshiki/kanri/saiyou.html)
		東京都	明治大学駿河台キャンパスリハビリタワー(13階)		
第2次 試験	8月下旬	青森市	青森県自治研修所	9月中旬	

注 災害等により試験の延期や開始時刻の繰り下げ等を実施する場合は、青森県職

員採用案内ホームページへの掲載等により知らせる。

5 試験の種目及び内容

試験 種 目	内 容
教養試験 (「行政」のみ)	公務員として必要な一般的知識及び知能について、なお、問題の中からは「12 試験」の出題分野」の中から出題する。(30題、2時間)
「薬学」 以外	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、択一式による筆記試験を行う。試験の出題分野」の中から出題する。(6題、1時間30分)
専門試験 (「行政」以外)	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、択一式による筆記試験を行う。なお、問題は下記「12 試験」の出題分野」の中から出題する。(40題、2時間)
論文試験	社会的課題により職務の遂行に必要な意見、判断力、思考力等について記述試験を行う。(1,200字以内、1時間30分) (内容(論理性・思考力)、表現・国語力を評価)
適性検査	公務員としての適性について、質問紙法による検査を行う。
第2次 試験	面接試験 人物について、グループワーク及び個別面接により試験(思考力・創造力・協調性・社会性・積極性・堅実性・企画・立案力、課題認識・解決力を評価)
適性検査	公務員としての適性について、作業検査法による検査を行う。

注 第1次試験の適性検査の結果は、第1次試験合格者のみ使用する。

6 配点の基準等

(「行政」)

第1次 試験	第2次 試験

教養試験	論文試験	面接試験			合計
		計	グループワーク	個別面接	
30	60	90	200	200	290

(「行政」以外の職種)

専門試験	論文試験	面接試験			合計
		グループワーク	個別面接	個別面接	
40	60	100	200	200	300

7 合格者の決定方法

(1) 第1次試験

合格者は、各試験種目の合計得点の高い順に決定する。ただし、第1次試験の各試験種目の得点が合格基準を満たさない場合には、原則として不合格となる。

(2) 第2次試験

最終合格者は、第2次試験の各試験種目の合格基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。

8 受験の手続及び受付期間

(1) 試験案内(受験申込書)の入手方法

配布場所 で入手する場合	青森県人事委員会事務局、県庁正面受付、県庁北棟受付、県内各地域民局地域連携部(県内各合同庁舎、正西面受付)、西北地域民局地域農林水産部(鯉ヶ沢庁舎)、青森県東京事務所及び本県の各県外情報センターで入手できる。
-----------------	--

封筒の表に「大卒試験(社会人枠)案内請求」と朱書きし、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号)を同封の上、青森県人事委員会事務局に請求すること。

ダウンロード 青森県職員採用案内のホームページからダウンロードができる。

る場合

(2) 受験申込方法及び受付期間
持参又は郵送により申し込む場合

受験申込方法	直接持参する場合	受験申込書には、必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には住所・氏名を明記の上、これらを青森県人事委員会事務局に提出すること。
	郵送する場合	封筒の表に「大卒試験(社会人枠)申込」と朱書きし、直接持参する場合と同様に作成した受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で青森県人事委員会事務局に郵送すること。
受付期間	5月13日(金)から6月3日(金)まで。ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。受験受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする。郵送の場合は、6月3日(金)までの消印のあるものに限って受け付ける。	
受験票の交付	受験票は、6月10日(金)に発送する。場合は、速やかに青森県なお、6月17日(金)までに届かない場合は、速やかに青森県人事委員会事務局まで連絡すること。	

インターネットにより申し込む場合

受験申込方法	青森県職員採用案内のホームページを経由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力すること。なお、具体的な手続方法については、青森県職員採用案内のホームページで確認すること。
受付期間	5月13日(金)午前8時30分から5月27日(金)午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。
受験票等の交付	6月10日(金)に青森県職員採用案内のホームページに「受験番号一覧表」「受験票」及び「写真票」を掲載するので、「第1次試験前日」までにこれらを必ず確認し、所定の方法により「受験票」及び「写真票」を作成すること。

注 身体に障害がある方で、試験当日に車いすを使用するなど、受験する上で要望がある方は、申込時に青森県人事委員会事務局に連絡すること。

9 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

(1) 採用候補者名簿の作成

